

# IT運用管理を Splunkでスピードアップ／効率化！

## ■ サービス監視

全体を可視化して、サービスのパフォーマンスと可用性を確保します。

## ■ AIOps

機械学習、予測型アラート、自動修復によりIT管理を最新化します。

## ■ トラブルシューティング

オンプレミス環境、ハイブリッド環境、マルチクラウド環境すべての監視とトラブルシューティングをリアルタイムで実行できます。



Splunk IT Service Intelligence 画面

## Splunkのアーキテクチャ



## 活用例①

## サービス監視

メトリクス、ログ、トレースした情報を相互に関連付け、サービスのダウンタイムを回避できます。

また、ダッシュボードから個々のシステムだけでなく、サービス全体の健全性を可視化して、ビジネスへの影響を確認できます。

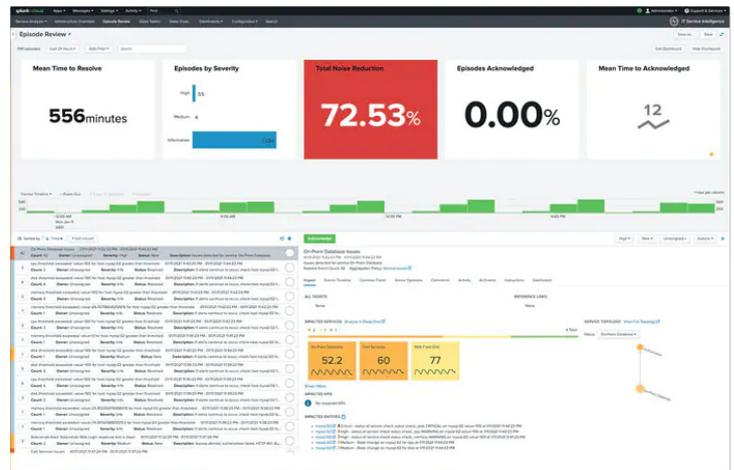


## 活用例②

## AIOps

機械学習アルゴリズムとサービス健全性スコアの履歴によって、インシデントの発生を予測します。

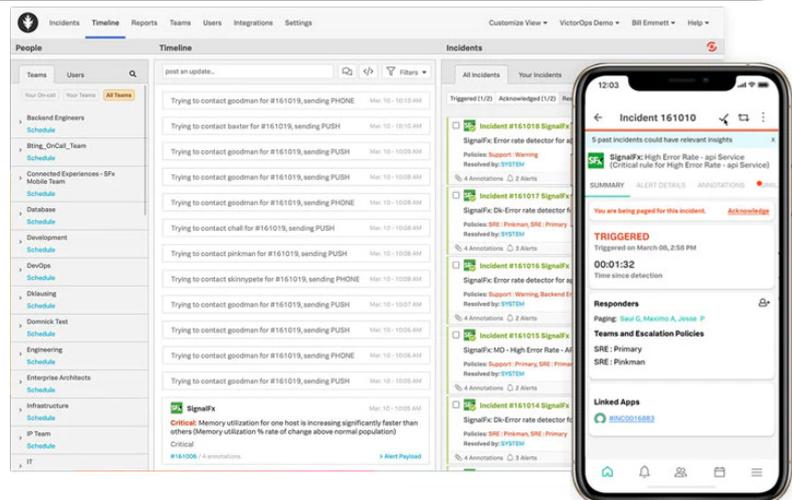
また、サービスとそのKPIの状態を、視覚的かつリアルタイムに相関付けることで、MTTR（平均復旧時間）を短縮できます。



## 活用例③

## トラブルシューティング

チーム内のローテーションからインシデントの優先度の変更まで、インシデントの対応における基本作業を自動化できます。さらにモバイルアプリを使用して、通知受信、対応、解決、アラートのスヌーズまで、各種対応をアプリケーション内で実行できます。



※Splunkは、Splunk Inc.の登録商標です。  
※本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。  
※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。  
※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。  
※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。  
なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。  
※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものであります。